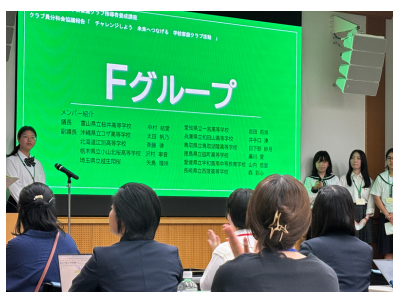


トピックス

江別高校生活デザイン科の授業・行事あれこれ

北海道江別高等学校
生活デザイン科
No. 9
令和8年8月31日

全国家庭クラブ指導者養成講座に参加して



令和8年7月23日（木）・24日（金）に東京都の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された家庭クラブ指導者養成講座に、2年田中きりさん・1年斉藤律さん、家庭クラブ顧問の秋田先生の3人で参加してきました。クラブ員と顧問に分かれ、それぞれ2日間の研修を受講しました。

今年度、開講式の司会の担当が北海道でした。事前に原稿が送られてきていたので、田中さんは、練習を重ねて臨み、無事に大役を果たすことができました。

家庭クラブ員は、1日目にクラブ員交流で都道府県BINGOをしました。その後、「それ、家庭クラブでやろう。～家庭クラブでできること、考えてみた～」という協議題で8グループの分科会がありました。2日目の最後にクラブ員報告があり、プレゼンテーション資料を作成し発表しました。「発信すること」「つながること」「協力すること」「継続すること」の4つが、活動を発展させるための重要なキーワードとして共通して挙げられていました。今回の研修で得たことを、今後の活動にいかしていきたいと考えています。

STUDENT'S VOICE



2年生
田中きりさん

各地域の特産物や気候の特徴を家庭クラブの活動に生かしていることを知り、とても有意義な研修でした。また、全国の家庭クラブ員がそれぞれの地域の良さを生かしながら、まっすぐに活動している姿を見て、私自身も気持ちが引き締められ、これからの活動にもっと頑張って取り組みたいと思いました。



1年生
斉藤律さん

指導者養成講座を2日間受け、他県でどのような活動をしているのかを知ったり、スウェーデン刺繍などを体験したりしました。さまざまな活動や体験を通して、自分たちには何ができるのか、自分からできることはないかを考えるきっかけになりました。

NEXT EVENT

9/30

家庭クラブ全道大会

2年G組の辻川さんがホームプロジェクトの部で発表します。また、今回の指導者養成講座の報告もします。

表敬訪問へ

8月21日（金）、3年G組松崎心春さんは、全国大会で文部科学大臣賞を受賞した報告のため江別市長を訪問してきました。後藤市長と発表テーマでもある「震災時におけるペットとの避難」について、市長と深くお話する機会となりました。また市長からは、「避難生活の際には、まず衣食住の『食』生活についてどうすればいいか考えがちだが、実は『住』生活についてどうすべきか考えることが最も大切だということについて、とても参考になった」という、大変ありがたいお言葉をいただきました。

今回の発表にあたっては、江別市の防災担当の方々をはじめ、多くの方々の御協力がありました。その結果として、「江別の避難所のモデルケースとして、今後発信していきたい」という、今後の励みになるお話をいただくことができました。改めて、今回の活動を支えてくださったみなさまに、心から感謝申し上げます。



後藤市長と松崎さん